



2024年5月16日

各位

会社名 ファーストコーポレーション株式会社
代表者 代表取締役社長 中村 利秋
(コード番号 1430 東証スタンダード市場)
問合せ先 取締役経営企画室長 宮本 比都美
(TEL 03-5347-9103)

通期連結業績予想の修正及び減損損失の計上に関するお知らせ

当社は、2024年5月16日開催の取締役会において、2023年7月14日に公表した2024年5月期通期連結業績予想を下記のとおり修正するとともに、特別損失として減損損失を計上することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 通期連結業績予想の修正

(1) 2024年5月期通期連結業績予想数値の修正 (2023年6月1日~2024年5月31日)

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	32,600	1,870	1,820	1,230	102.87
今回修正予想 (B)	28,400	1,400	1,370	910	76.10
増減額 (B-A)	△4,200	△470	△450	△320	
増減率 (%)	△12.9	△25.1	△24.7	△26.0	
(ご参考) 前期実績 (2023年5月期)	25,543	1,983	1,979	1,364	114.80

(2) 修正の理由

売上高につきましては、完成工事高が順調に推移し 21,670 百万円 (当初予想値比 270 百万円増) となる見込みとなったほか、不動産売上高のうち共同事業収入について、販売戸数が順調に推移したことから 2,338 百万円 (同 288 百万円増) となる見込みとなったものの、事業用地売上について、当期中に売却を見込んでいた案件のうち一部の成約時期が翌期にずれ込むことにより 4,237 百万円 (同 4,683 百万円減) となる見込みとなったことから、当初予想値より 4,200 百万円下回り、28,400 百万円となる見込みとなりました。

利益面につきましては、事業用地成約時期の翌期へのずれ込みによる不動産売上総利益の減少の影響が大きく、営業利益は 470 百万円、経常利益は 450 百万円それぞれ公表値を下回る見込みです。また、下記の減損損失 45 百万円の計上により、親会社株主に帰属する当期純利益は公表値を 320 百万円下回る見込みとなりました。

なお、成約時期がずれ込む事業用地に係る売上高及び利益については、2025年5月期の業績予想値に織り込む予定です。

2. 減損損失の計上

当社の連結子会社であるファーストエボリューション株式会社において、一部の固定資産について減損の兆候が認められることから、当該固定資産に係る回収可能性を検討した結果、その帳簿価額を回収可能価額まで減額し当該減少額 43 百万円を減損損失として計上することといたしました。

3. 配当予想値につきまして

2024 年 5 月期の配当予想値に変更はありません。

(注) 本資料における業績予想等については、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上